

令和2年度 学校関係者評価報告書

ユービック情報専門学校
学校評価委員会

1. 経過
第1回学校評価委員会
令和2年8月3日 資料送付
第2回学校評価委員会
令和2年11月19日開催
・学校運営、教育活動の説明
第3回学校評価委員会
令和3年5月 資料送付
・目標に対する自己評価と、委員会の最終評価

2. 関係者評価報告

1. 自己評価について

おおむね良好であり、妥当な評価と思われる。一部評価の低い箇所があるが、コロナ禍での制限がある中で、それぞれの目標に向かってしっかりと取組をされてきたことがうかがわれる。

評価項目の中で、卒業後のキャリア形成への効果の把握について「やや不適切」の評価をしているが、ユービックの将来の人材育成を考えて、取り組みを進めていってほしい。

2. その他について

今年度はコロナウイルスの感染対策で3回による緊急事態宣言がだされ、広報活動にも少なからず影響受け、経営上の課題である入学者の増加目標で昨年度に比べて予定を下回ったことは残念であった。ただ、学校スタート時に緊急事態宣言で授業が制限されたことで、夏休みに代替授業を実施し、教育活動への影響を最小限となるように取り組んだことはよかった。しかも、各種資格試験等の中止や校外学習・課外学習の中止で、生徒のモチベーションの低下も懸念されたが、各コースの先生方の協力と生徒の頑張りで一定の成果を上げることができたことも評価したい。特に1年間の学習成果を発表する成果発表会「ユービックフェス」で、「プレゼン大会」として全学科コースの代表者が全校生徒の前での研究発表ができたことや研究レポートの展示・製作物の展示等で教育活動が締めくくることができたことも望ましい。次年度も「プレゼン大会」のような自己表現の場を積極的に増やしていって欲しい。